		令和 4 年 4 (2022 年)	月 15 日
吹田市長	あて		
		住所 大阪市淀川区西中島5	5丁目4番20号
	※注1	西日本旅客鉄道株式会 氏名	会社
	事業所	大阪工事事務所長 石	原 利信
		電話 (06) 6100	- 0050
		担当:建築設計担当課	! 福間
受 付 番 号		03-0677	
事業の名称		吹田総合車両所近代化改良他工事	•
対 象 事 業 区 域	吹田市 吹田市目俵	町1496-2、片山町1丁目1501-16、平松町	138-2、天道町2128-7
※注1	住 所 大阪市淀川	川区西中島5丁目4番20号中央ビル9	F
 設計・代理者	ジェイアー, 氏名 (3-4-4-5	ル西日本コンサルタンツ株式会社	
	一級建築士	比事務所 宮石 雅之	
	電話()	- (担当者:)
※注1	住 所 大阪市淀川	区西中島3丁目9番15号	
┃ ┃ エ 事 施 エ 者	大鉄工業材 氏 名		
	大野 浩平 一次野 浩平		
	電話()	_	
┃ ┃ 事 業 予 定 期 間	令和 4 年 (2022 年) 8 月 1	日から
7 217 7 72 77 113	令和	16 年 (2034 年) 10	月 1 日 まで
		計画部分 既存部分	숌 計
	対象事業面積	127,782.22 m²	m 127,782.22 m
	建築面積	13,483.55 _m 44,348.89	m 57,832.44 m
事業の規模	延べ面積	29,881.86 _m 54,110.98	m 83,992.84 m
	最高の高さ	31.80 m 18.47	m
	+# `/t	鉄骨 造•一部	
	│ 構 造 ・ 階 数 │	地 上 3 階 · 均	也 下 0 階
	区分 ☑ 新築 [□ 増築 □ 改築 □ 🦸	新 設 □ 増 設
	□ 開発行為事業(目	的:)
	 ☑ 建築物の新築又は	増改築の事業	
	│ │	場 □ 住宅・共同住宅(戸))
事業の目的・内容		設 □ 事 務 所 □ 公 ៎	+ 的 建 築 物
	│ │ □ その他()
	□ その他(·)	受 付
		,	<u> </u>
環境まちづくりの内容	ガイドライン取組事項ヲ	チェックリストによる	
	・ガイドライン取組事項	チェックリスト]
 添 付 書 類	 ・工事関連車輌通行ル	· 一 卜図	
	・その他必要と認める		 第 号
			-1-

環境まちづくりの概要(1)

環境長期目標「JR西日本グループ ゼロカーボン2050」を策定し、2050年にJR西日本グループ全体 事業者の環境方針 のCO2排出量「実質ゼロ」をめざします。その達成に向け2030年度にCO2排出量46%削減(2013年度 比)をめざします。これらの取り組みにより、脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献していきます。

当該事業における 環境まちづくり方針

当該事業による環境への影響を最小限におさえ、地球環境に配慮した計画とします。

1. 実施率と主な実施内容

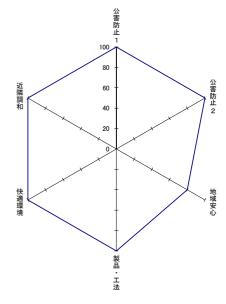
1-1. 工事中

実施率 98.1 パーセント 実施する・一部実施するの項目数 該当なしを除いた項目数

52

(小数点第2位以下切り捨て)

—:方針(案)



	公害防止 1	公害防止 2	地域安心	製品・工法	快適環境	近隣調和
方針	20	17	4	3	5	3
案	20	17	5	3	5	3

主な実施内容

- ・排出ガス、騒音の低減を図るため、アイドリングをしません。 ・大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守します。 ・騒音や振動の少ない工法を採用します。

環境まちづくりの概要(2)

1-2. 施設・設備等

実施率 62.7 パーセント 実施する・一部実施するの項目数

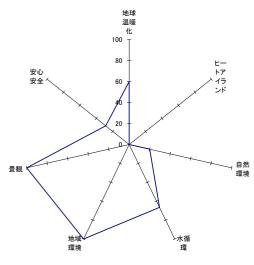
27

(小数点第2位以下切り捨て)

該当なしを除いた項目数

43

一:方針(案)



方針	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全
	6	0	1	2	10	6	2
案	10	2	5	3	10	6	7

主な実施内容

(1)省エネルギー・低炭素なエネルギー技術の導入	CO2削減量	t-CO2/年
導入内容	•	

現段階では具体的な実施内容は決定していません。

条例基準分 (2)緑地面積 緑化率 % %以上

実施内容(緑化率に換算されない緑地(駐車場緑化・ベランダ緑化・花壇など)の面積など)

現段階では具体的な実施内容は決定していません。

(3)雨水利用 雨水貯留量 567.0 t うち雨水利用量 0.0 t

利用目的 【 □植栽水やり □・イレの流し水 □洗車 □その他

- (4)上記以外の主な実施内容
 - ・ECPルーバーによる西日対策、二重折板断熱工法等により、建築物のエネルギー負荷 を抑制します。
 - ・事業区域の面積に応じて、雨水流出を抑制するために、雨水貯留槽(567㎡)を設置しま す。 ・雨水浸透桝(1ヶ所)を設置します。 ・駐車場の配置は住居に隣接しない計画とします。

 - ・日照障害については、建築基準法の日影規制対象外地域(商業と工業地域を除く)を含 めた地域についての日影図を作成し、発生する範囲を事前に把握し、できる限りその軽減 をします。

環境まちづくりの概要(3)

• 有	ョ圧換気扇を使 ニ場設備を見道	更用した排熱に 記しる連邦に	よって、空調	負荷を軽減しる	ます。		
• #	- 塚設備を見頃 - 水を利用し、	環境負荷を軽	減します。	トルナー貝何で	「羫滅しまり。		

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取 組事項を実施します。

	取組事項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
大気汚	染や騒音などの公害を防止します。		
建設模	養械		
1	低公害型建設機械の使用	実施する ✓ 一部実施する	排出ガス対策型、低騒音型や艇振動型の建築機械をできる限り使用します。
		実施しない 該当なし	
2	低燃費型建設機械の使用	実施する 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 表 当 な し	低燃費型の建設機械(ハイブリッド式パワーショベルなど)をできる限り 使用します。
3	アイドリングの禁止	実施しない	排出ガス、騒音の低減を図るため、アイドリングをしません。
		□ 実施する □ 一部実施する	
4	環境に配慮した運転	実施しない 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
5	稼動台数の抑制	実施しない 該当なし	工事規模に応じた効率的な工事計画を立て、稼働台数を抑制します。
6	工事の平準化	実施しない 該当なし	一時的に集中して稼働しないよう、工事の平準化を図ります。
		────────────────────────────────────	
7	機械類の整備点検	実施しない 試当なし	機械類は適切に整備点検を行います。
工事問	 連車両		L
		□ 実施する □ 一部実施する	
8	低公害、低燃費車の使用	□ 実施しない □ 該当なし	燃費や排出ガス性能のよい車両をできる限り使用します。
		▼ 実施する 一 一部実施する	
9	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	□ 実施しない □ 該当なし	大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守します。
		▼ 実施する 一 一部実施する	
10	工事関連車両の表示	□ 実施しない □ 該当なし	工事関連車両であることを車両に表示します。
11	周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	▼ 実施する 一部実施する	工事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立 地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避け
	2	実施しない 讃当なし	て設定します。
		▼ 実施する	建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台
12	建設資材の搬出入における車両台数の抑制	実施しない 該当なし	数を抑制します。
		☑ 実施する □ 一部実施する	作業従事者の通勤、現場監理などには、徒歩、二輪車、公共交通機関
13	通勤等で利用する車両台数の抑制	実施しない 讃当なし	の利用、相乗りなどを奨励し、工事関連の車両台数を抑制します。
		▼ 実施する	ダンプトラックによる土砂の積み降ろしの際には、騒音、振動や土砂の
14	土砂の積み降ろし時の配慮	実施しない 該当なし	飛散防止に配慮します。
	5 / L 14 14	▼ 実施する	周辺への土砂粉じん飛散を防止するため、現地でタイヤ洗浄を行いま
15	タイヤ洗浄	□ 実施しない □ 該当なし	す。
		<u> </u>	

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
16	ドラム洗浄時の配慮	▼ 実施する	コンクリートミキサー車のドラム洗浄を行う際には、騒音や水質汚濁に 配慮します。
17	場外待機の禁止	☑ 実施する	工事関連車両を場外に待機させません。
18	クラクションの使用抑制	▼ 実施する	クラクションの使用は必要最小限にします。
19	アイドリングの禁止	☑ 実施する	自動車排出ガスの低減を図るため、アイドリングをしません。
20	環境に配慮した運転	▼実施する	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
工事方:			
	防音シートなどの設置	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	建設作業時は、仮囲いと養生シートを設置し、解体作業時は、仮囲いと 防音 シートを設置します。なお、必要に応じて防音シートや防音パネルの設 置等、さらなる防音対策を行います。
22	丁寧な作業	▼ 実施する	建設資材の落下を防止するなど、丁寧な作業を行います。
23	騒音や振動の少ない工法の採用	☑ 実施する	騒音や振動の少ない工法を採用します。
24	近隣への作業時間帯の配慮	☑ 実施する	騒音や振動を伴う作業は、近隣に配慮した時間帯に行います。
粉じん	・・アスベスト		
25	粉じん飛散防止対策		周辺への粉じん飛散を防止するため、解体・掘削作業、土砂等の堆積場の設置等を行う場合は、散水等の粉じん飛散防止対策を行います。
26	アスベストの調査など	☑ 実施する	建築物などの解体の際は、アスベストの使用の有無を調査するととも に、調査結果を表示した標識を近隣住民の見やすい位置に設置し、市 長にも報告します。
27	アスベスト飛散防止対策	▼実施する	アスベストを含有する建築物などの解体の際には、確実な飛散防止対 策を行います。
水質流	F濁・土壌汚染・地盤沈下		
28	濁水や土砂の流出防止	▼ 実施する	道路などへの濁水や土砂の流出を防止します。
29	塗料などの適正管理及び処分	▼実施する	塗料などの揮発を防止し、使用済みの塗料缶や塗装器具の洗浄液は 適正に処分します。
30	土壤汚染対策	▼実施する	法令に基づく地歴調査・土壌汚染状況調査の結果、汚染が判明したことから、適切な措置方法について市と協議します。

	取組事項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しな い及び該当なしの場合は理由を記入してください。)				
31	地盤改良時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	セメント及びセメント系改良剤を使用する地盤改良の際は、六価クロム 溶出試験を実施し、土壌や地下水を汚染しないよう施工します。				
32	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	▽ 実施する	周辺地盤、家屋などに影響を及ぼさない工法を採用します。				
悪臭•	廃棄物						
33	アスファルト溶解時の臭気対策	▼ 実施する	アスファルトを溶融させる際は、場所の配慮、溶解温度管理など臭気対 策を行います。				
34	現地焼却の禁止		現地では廃棄物などの焼却は行いません。				
35	解体時の環境汚染対策	▼ 実施する	解体を伴う工事の際は、保管されているPCB使用機器、空調機器などに使用されているフロン類などやその他有害廃棄物の状況を工事実施前に調査し、環境汚染とならないよう適正な処理を行います。				
36	仮設トイレ設置時の臭気対策	☑ 実施する	仮設トイレを設置する場合は、適切なメンテナンス、設置場所の配慮などにより臭気対策を行います。				
37	産業廃棄物の適正処理	▽ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	建設工事から生じる産業廃棄物は、適正に処理を行います。				
地域の	安全安心に貢献します。						
38	地域との連携における事故の防止	▼ 実施する	近隣自治会などから地域の交通情報の聴き取りを行い、十分な人数の 警備員を配置し事故防止に努めます。				
39	児童などへの交通安全の配慮	☑ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	児童や生徒が安全に登下校できるよう、工事現場周辺の交通安全に配 慮します。				
40	夜間や休日の防犯対策	☑ 実施する	夜間や休日に工事関係者以外の者が工事現場に立ち入らないよう出 入口を施錠するなどの対策を講じます。				
41	児童などへの見守り、声かけ	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	ゲートに配置する交通誘導員による見守りを行います。原則児童への 声かけはしません。				
42	地域の防犯活動への参加	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	地域からの要請があれば応じます。				
環境に	配慮した製品及び工法を採用します。						
省エネ	省エネルギー						
43	エネルギー消費の抑制	実施する 🔽 一部実施する	エネルギー効率のよい機器の利用などにより、工事中に使用する燃料、電気、水道水などの消費を抑制します。				
省資源	省資源						
44	残土発生の抑制	□ 実施しない □ 該当なし	建設発生土は現地での埋め戻しに使用するなど、残土の発生を抑制します。				
45	廃棄物の減量	実施しない	資材の梱包などを最小限にして廃棄物を減量します。				

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
快適な	環境づくりに貢献します。		
景観			
46	仮囲い設置時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	仮囲いの設置にあたっては、機能性を確保した上で、景観面にも配慮 します。
47	仮設トイレ設置時の配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ ま施しない □ 該当なし	仮設トイレは、近隣住民や通行者に不快感を与えないよう、設置場所などを工夫します。
周辺(
48	周辺道路の清掃	☑ 実施する	工事現場内外を問わず、ポイ捨てを防止し、周辺道路の清掃を行います。
49	場内整理	☑ 実施する □ 一部実施する	建設資材、廃棄物などの場内整理を行います。
		□ 実施しない □ 該当なし	
ヒート	アイランド現象の緩和	I	
50	打ち水	▼ 実施する	夏期において水道水以外の用水が確保できる場合は、周辺道路など に打ち水を行います。
ᇸ			
	.V/1両11で区グより。 説明·苦情対応		
	工事内容の事前説明及び周知	□ 実施する □ 一部実施する □ 大家施しない □ 該当なし	近隣住民に工事実施前に工事概要、作業工程などを十分説明し、また 工事実施中も適宜、現況と今後の予定をお知らせします。また、解体工 事を行う場合は、市条例に基づき、事前に工事の概要を表示した標識 を設置します。
52	苦情対応	実施する	工事に関しての苦情窓口を設置し連絡先などを掲示するとともに、苦情 が発生した際には真摯に対応します。
周辺の	L D教育・医療・福祉施設への配慮		
53	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	周辺に教育、医療、福祉施設が無いため。
54	騒音、振動などの配慮	実施する	周辺に教育、医療、福祉施設が無いため。
周辺の	の事業者との調整		,
55	複合的な環境影響の抑制	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	工事が重複することによる複合的な騒音、振動、粉じん、工事車両の通行及びその他の環境影響を最小限に抑制するため、周辺地域における大規模な工事の状況を把握し、該当する事業者、工事施行者などと連絡を取り、可能な限り工事計画などを調整するように努めます。
		1	1

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)		
地球温	温暖化対策を行います。				
56	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建 築物環境性能表示制度の活用	実施する 一部実施する 財当なし	大阪府建築物の環境配慮制度において高い評価結果を得られるよう 努めます。		
57	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)、ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)設計	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では採用の予定はありません。		
58	高効率及び省エネルギー型機器などの採用	実施する▼ 一部実施する財当なし	LED照明器具の採用、節水型器具等の採用に努めます。		
59	再生可能エネルギーの活用	実施する 一部実施する よ 実施しない 該当なし	現段階では採用の予定はありません。		
60	エネルギー効率の高いシステムの導入	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。		
61	エネルギーを管理するシステムの導入	実施する 一部実施する 法当なし はままなし まままなし まままなし ままま ままま ままま ままま まままま ま	現段階では具体的な実施内容が未決のため。		
62	冷媒漏えい(使用時排出)の防止	実施する 一部実施する is is is it is i	高い地球温暖化係数を有する温室効果ガスを冷媒として使用する装置を有する設備(空調機器、冷蔵冷凍庫など)を設置する際には、設置後に配管などからの冷媒の漏えい(使用時排出)が発生しないように設計します。		
63	建築物のエネルギー負荷の抑制	実施する 一部実施する is is is it is i	ECPルーパーによる西日対策、二重折板断熱工法等により、建築物のエネルギー負荷を抑制します。		
64	長寿命な建築物の施工	実施する 一部実施する 談当なし	基本構造の耐久性を高め、長寿命の建築物を施工します。		
65	環境に配慮した製品の採用	実施する 一部実施する i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	グリーン購入法適合品、エコマーク商品、木材(国産材、大阪府内産 材)などの資源循環や環境保全に配慮した製品を積極的に採用しま す。		
66	宅配ボックスの設置	実施する 一部実施する 実施しない 数当なし	集合住宅でないため。		
ヒート	アイランド対策を行います。				
67	建物屋根面、壁面の高温化抑制	実施する 一部実施する ジ 実施しない 談当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。		
68	地表面の高温化抑制	実施する 一部実施する ジ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため		
自然環境を保全し、みどりを確保します。					
69	動植物の生息や生育への配慮	実施する □ 一部実施する▼ 実施しない □ 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。		
70	地域のシンボルツリーの保全	実施する	事業計画地にシンボルツリーがないため。		
71	既存の植生の保全	実施する	既存植生がないため。		

	取組事項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
72	地域に応じたみどりの創出	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
73	駐車場緑化	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
74	屋上緑化など	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
75	法面緑化	実施する	法面が生じないため。
76	植栽樹種の選定	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	植栽樹種は、地域の環境に合わせた樹種を選定します。
水循環			
77	水資源の有効利用	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
78	雨水流出を抑制する施設の設置	▼ 実施する 一部実施する □ 実施しない 該当なし	事業区域の面積に応じて、雨水流出を抑制するために、雨水貯留槽 (567㎡)を設置します。
79	雨水浸透への配慮	✓ 実施する ──一部実施する □ 実施しない 該当なし	雨水浸透桝(1ヶ所)を設置します。
)生活環境を保全します。		
大気・	騒音・振動等	実施する 「人」一部実施する	
80	騒音や振動を発生させる設備設置時の配慮		現段階では具体的な実施内容が未決のため。
81	住宅における防音サッシ等の設置	実施する	非住宅のため。
82	駐車場の配置計画時の配慮	✓ 実施する 一部実施する □ 実施しない 該当なし	駐車場の配置は住居に隣接しない計画とします。
83	近隣への悪臭及び騒音の配慮	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	近隣への悪臭、騒音などを防止するため、窓、換気扇、排気口の位置、廃棄物置場の構造などに配慮します。
84	ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策	実施する一部実施する▼ 該当なし	該当する機器がないため。
85	屋外照明や広告照明設置時の配慮	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	屋外照明や広告照明については、近隣住民に対する光の影響を抑制します。
86	建築資材による光の影響の考慮	マ 実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	建築資材(ガラスなど)による太陽の反射光については、設置の際に光 の影響を考慮します。
87	環境に配慮した塗料の使用	✓ 実施する 一部実施する □ 実施しない 該当なし	塗料は、水性塗料や揮発性有機化合物(VOC)の含有率が低いものを 使用します。
88	周辺の教育、福祉や医療施設への配慮	実施する一部実施する▼ 該当なし	周辺に教育、医療、福祉施設が無いため。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
中高原	B建築物(高さ10メートルを超える建築物)		
89	日照障害対策	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	日照障害については、建築基準法の日影規制対象外地域(商業と工業地域を除く)を含めた地域についての日影図を作成し、発生する範囲を事前に把握し、できる限りその軽減をします。
90	電波障害の事前把握及び近隣説明	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	電波障害の発生が想定される範囲を、現地調査、机上計算、影響範囲 図作成などにより事前に把握し、近隣住民に説明します。
91	電波障害発生時の改善対策	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	電波障害が生じた場合は、改善対策を行います。
92	プライバシーの配慮	▼ 実施する 一部実施する 下変施しない 該当なし	近隣住民のプライバシーを侵害するおそれがある場合は、適切な対策 を講じるよう努めます。
景観ま	きちづくりに貢献します。		
93	地域への調和	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	本市の自然条件や風土、歴史の流れの中で培われた地域の個性を尊重し、地域に調和したものとなるよう配慮します。
94	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計画及び設計	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	地域別景観まちづくり計画の目標と方針に基づき、色彩など配慮した 計画と設計を行います。
95	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画及び設計	▼ 実施する 一部実施する 事施しない 該当なし	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画と設計を行います。
96	重点地区指定に向けた協議	✓ 実施する 一部実施する □ 実施しない 該当なし	建設敷地がおおむね1ha を超えるため、重点地区の指定について協議します。
97	景観形成基準の遵守	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	景観形成基準を遵守し、景観まちづくりを推進します。
98	屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	屋外広告物に関する基準を遵守し、景観まちづくりを推進します。
安心多	ー そ全のまちづくりに貢献します。		
99	歩行者が安全に通行できる工夫	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	周辺状況に応じ、計画地内において、歩行者が安全に通行できる工夫をします。
100	災害に対する建築物・工作物の強靭性を高め る取組	実施する 一部実施する 実施しない 該当なし	耐震性能、防火性能の向上等、災害に対する建築物・工作物の強靭性 を高める取組を行います。
101	災害時の自立性を維持する取組	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
102	災害時に備えた地域等との連携に関わる取組	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため
103	災害時の避難や教助等の応急対応に関する 取組	実施する 一部実施する ず 実施しない 談当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
104	犯罪を発生させない都市(まち)づくりに関する 取組	実施する 一部実施する マ 実施しない 該当なし	現段階では具体的な実施内容が未決のため。
105	犯罪に備えた地域等との連携に関わる取組	実施する 一部実施する J 実施しない	現段階では具体的な実施内容が未決のため。



